

障がい者の雇用に関するアンケート調査結果まとめ

回答期間 令和7年12月5日（金）から令和8年1月9日（金）まで

配布企業数 77件 回答件数 23件 回答率2.9割

※今回の調査は、古河市内に本社があり令和7年度障害者雇用状況報告を古河公共職業安定所に提出している企業77社を対象にしております。

Q1 貴社の主な業種をお答えください。（厚生労働省編職業分類「大分類」より）

回答内容	回答数
管理的職業	1
専門的・技術的職業	1
事務的職業	0
販売の職業	1
サービスの職業	8
保安の職業	0
農林漁業の職業	0
生産工程の職業	6
輸送・機械運転の職業	1
建設・採掘の職業	0
運搬・清掃・包装等の職業	1
分類不能	3
未回答	1

Q2 貴社の従業員についてお答えください。

回答内容	回答数
40～99人	10
100人～299人	9
300人～499人	3
500人以上	0
未回答	1

Q3 現在、障がい者を雇用していますか？

回答内容	回答数
はい	15
いいえ	8

Q4 障害者法定雇用率は達成していますか？

回答内容	回答数
はい	8
いいえ	7

Q5 雇用している障がい者の主たる障害種別と人数を分かる範囲で入力してください。（複数選択可）

回答内容	人数
身体障がい	14
知的障がい	24
精神障がい	14
発達障がい・高次脳機能障がい・難病等	1

Q6 雇用している障がい者はどのような業務を主に行っていますか？（複数選択可）

回答内容	回答数
一般事務	4
清掃	5
調理	1
品出し	0
接客	1
リネン交換	0
倉庫内作業	1
製造	4
その他	6

Q7 障がい者を雇用して良かったことはありますか？（3つまで選択可）

回答内容	回答数
真面目・一生懸命さが他の従業員の刺激になる	4
障がいへの理解が深まった	7

戦力となって働いてもらえている	7
業務内容の見直し等により業務や経営の効率化が図られた	1
職場の雰囲気が変わった	1
地域住民や関係機関との交流が活発になった	1
多様な組織づくりができた	5
特になし	1

Q8 障がい者を雇用して困ったことはありますか？(3つまで選択可)

回答内容	回答数
求める業務に対応できない	0
サポートする従業員の負担が大きい	2
コミュニケーションをとるのが難しい	1
事故等に対する注意が常時必要である	2
体調不良等による継続的な勤務が難しい(早退・無断欠勤等を含む)	2
職場での人間関係トラブルがある	1
特になし	3

Q9 障がい者を雇用する際に重視する点をお答えください。(3つまで選択可)

回答内容	回答数
就労意欲があるか	12
年齢	0
通勤手段があるか	7
コミュニケーションが円滑にとれる	11
身だしなみが整っている	1
協力者がいる(家族、支援機関等)	5
無断欠勤や長期に休まないこと	6
特になし	0

Q10 障がい者を雇用する際に求めるスキルをお答えください。(3つまで選択可)

回答内容	回答数
パソコン作業ができる(ワード、エクセル等)	1
資格や免許を持っている	2
基本的なマナー(言葉遣いや態度)が身についている	7
電話応対ができる	0
接客応対ができる	1
最終的に他の従業員と同等の業務をこなせる	3
最終的に他の従業員50%程度の業務をこなせる	3

Q11 障がい者を雇用する際に特に配慮した点をお答えください。(3つまで選択可)

回答内容	回答数
出勤時間の調整	6
従業員に対する障害特性への理解啓発、研修等の実施	2
指導員が付き添う	0
障害特性に応じた設備(バリアフリー等)や制度の導入	0
担当する業務内容や工程を社内で検討した	5
家族・支援機関と事前に連携する	5

Q3で「いいえ」を選択された方への質問です

Q12 今後、障がい者を雇用する予定はありますか？

回答内容	回答数
ある	1
雇用したいが踏み切れない	4
ない	3

Q13 雇用が難しい理由は何ですか？(3つ選択可)

回答内容	回答数
担当業務の選定が難しい	5
設備(バリアフリー等)や制度が不十分	2
社内の理解を得られない	1
コミュニケーションの取り方が分からない	0
サポートする従業員がいない	3
事故・トラブルの危険性がある	2
雇用についての相談先が分からない	0
その他	1

ここからは全ての方への質問です

Q14 障害者雇用を拡大するために、企業等に対してどのようなサポートが必要だと思いますか？(3つまで選択可)

回答内容	回答数
障がい者の能力等の適正な把握	17
職業訓練の充実	10
各種助成金の拡大	11
障がい者の雇用管理や就業環境整備に関する助言	7
ハローワークから障がい者への職業指導・カウンセリングの充実	6
障がいに対する従業員への理解啓発・研修のサポート	3
担当業務の選定に関する相談	2

Q15 障がい者の職場見学や実習を受け入れる予定はありますか？

回答内容	回答数
はい	3
検討したい	10
いいえ	10

Q16 何月であれば受け入れ可能ですか？(自由記載)

企業業種 (厚生労働省編職業分類「大分類」より)	
生産工程の職業	繁忙時期が不定期であり要相談となります
サービスの職業	4～10月
サービスの職業	いつでも
販売の職業	配属先によって異なる
サービスの職業	未定
輸送・機械運転の職業	1～3月
生産工程の職業未定	(相談により)
生産工程の職業	9月～11月
サービスの職業	1月～3月

Q17 今後開催されたら参加してみたいイベント等がありますか？(3つまで選択可)

回答内容	回答数
就労系サービス(就労継続支援A、B型・就労移行支援)事業所の見学会	7
利用可能な補助金等の説明	8
障がい特性に関する勉強会	7
雇用までのサポート体制に関する説明会	7
特別支援学校の見学会	6
障がい者就職面接会	5
企業説明会	4

Q18 強化してほしい取り組みや支援内容があれば入力してください。(自由記載)

※原文のまま記載

- ・現状、障がい者を雇用していないことから、受入れ体制や従業員への理解への支援サポートを強化して欲しいです。
- ・まだ、障がい者の方が身近に感じておらず、成功例をリーフやパンフレットでエルダーみたいに紹介してほしい。
外国人に関しては活躍の場が広がってきて認知は増えてきているけど、なかなか障がい者の方に関しては現状難しいと思ってしまう。
- ・補助金の強化
- ・助成金